

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日  
令和4年11月9日（水）

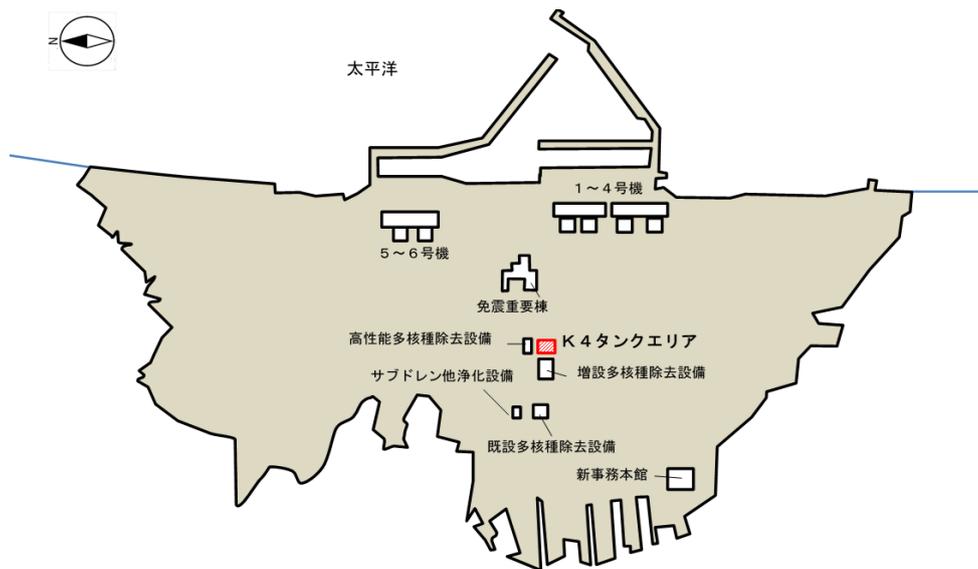
2 確認箇所  
K4タンクエリア

3 確認項目  
K4タンクエリアの現況

### 4 確認結果の概要

多核種除去設備等処理水希釈放出設備設置に伴い、昨年12月より環境整備工事が、本年8月4日から多核種除去設備等処理水希釈放出設備及び関連施設設置工事が行われている。測定・確認用設備として、測定・確認用タンクはK4エリアタンク（計約30,000m<sup>3</sup>）を転用し、A～C群、各10基（1基約1,000m<sup>3</sup>）とし、タンク群毎に①受入工程、②測定・確認工程、③放出工程をローテーションしながら運用するとともに、②測定・確認工程では循環・攪拌により均一化した水を採用して分析を行うこととしている。そのため、K4タンクエリアにおいて、処理水を受入・循環・移送するための配管（以下「配管」という。）の設置工事等が行われていることから、前回に続き状況を確認した。（前回確認：[令和4年10月5日](#)）（図1、写真1）

- ・K4タンクエリアの西側の隣接地において、配管の地組が行われていた。（写真2）
- ・タンクに配管設置に係る高所作業のための足場が設置されていた。（写真3）
- ・K4タンクエリア内堰内では、タンクや床にシートを養生のうえ、床面の防水塗装補修工事が行われていた。（写真4）
- ・K4タンクエリア内堰内では、処理水を循環するための配管設置に伴い、各所に手動弁及び電動緊急遮断弁が設置されていた。（写真5）
- ・前回確認時、K4タンクエリアの北東部では、配管等を設置するための基礎工事が行われており、地面は砂利もしくは土であったが、今回は全面にコンクリートが打設されていた。（写真6）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)  
K4タンクエリアの概観



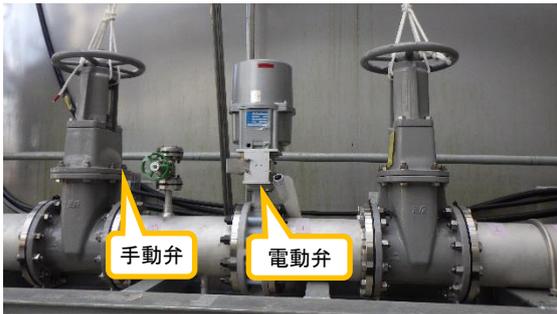
(写真2)  
配管の地組の状況



(写真3)  
高所作業のための足場の設置状況



(写真4)  
K4タンクエリア内堰内床面防水塗  
装補修工事の状況



(写真5)  
手動弁及び電動緊急遮断弁の設置状  
況



(写真6-1)  
K4タンクエリアの北東部における  
基礎工事の状況 (令和4年10月5  
日撮影)



(写真6-2)  
K4タンクエリアの北東部における  
基礎工事の状況 (令和4年11月9  
日撮影)

- 5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。